

若い子が好き

ネット記事で「塩辛いか乃」(49歳)さんの記事を見かけました。

49歳で「乳がん手術」のブログ。

文章が面白くて、プロフィールを調べました。

同志社大学英文科卒のアラフォーライターということで、何か納得。

(「世の中の当たり前を疑う」がメインテーマ)

さらに、読んでいくと手術にお付き合いしているやさしそうな旦那さんは20歳年上というではありませんか。

若い子が好きな男性(当時50歳)と年上の男性が好きないか乃さんが結婚したのも、そういったお互いの条件が合っていたからでしょう。

男性が、「若い子が好き」というのは、世の中の常識くらい当然の事実であって、これは仏教のスマナサーラ長老も何かの公演で言っていました。

(多分、人類存続のための動物的本能)

そういえば日本で開催される美人コンテストでは、優勝者に混血の女性が多い。

(大体、白人系)

要するに、おでこが広く鼻が高く目がパッチリと大きい、と白人女性をそのまま美の極致にしたような美人評価なのだ。

やはり、「第二次世界大戦で日本がアメリカなどの西洋諸国に敗北したのが原因」というのは、少々時代錯誤な言い方かもしれないが。



10月に行われた美少女コンテスト「2024 ミス・ティーン・ジャパン」では、応募3432人の中から選ばれたのは米国出身の混血コバルチク花理愛さん(かりあ=13歳)というのも、当然。

美人コンテストに、「日本女性に限る」と条件を付けてほしいと思うのは、私だけ？

(具体的には、混血度1/5以下にするとか、方法はいろいろあると思われる)

引用写真

美少女コンテストがあるなら、当然「男子マッチョコンテスト」とか、「美少年コンテスト」があっても当然でしょうね。

そういえば、昨今巷で話題になっていた「ジャニーズ事務所」問題。

全然興味がなかったが、最近になって知ったことで、要するに美少年が好きなホモおやじの事件でした。

ちなみに、私は幸か不幸か全くの「ノーマル」であるということを自覚しています。